



国民は増税反対で「決断」のとき



福田首相は、6月17日(外国通信社と記者会見を)いるから、なごといつものです。おこなった際、「消費税の増税を決断しないといけいまこそ国民が増税反対の決意を「決断」するとなない大事な時期だ」とのべました。その理由は、高齢化社会なのに、ヨーロッパなど 拡大と「NO消費税」の普及で、草の根から反撃のに比べて消費税が低い、大変な財政赤字をかかえて 世論をおこしましょう。

梅村早江子さんが談話

全国の会の梅村早江子事務局長は、福田首相の発言に対して、いきの談話を発表しました。

消費税増税が社会保障のためだと

いつのまにかです。後期高齢者のためにつかわれていないことを医療制度への怒りが広がっています。感した。(消費税を)返せといいた「母子加算廃止はやめてください」と怒っています。消費税は1%で二・五兆円の財源を生み出されます。財界は法人税の

ピンポン玉投票、「反対」が圧倒

福田首相が「増税を決断のとき」と発言した直後の6月24日の巣鴨駅前では、全国の会が準備したピンポン玉投票がおこなわれました(写真)

51パーが消費税増税に反対

NHK世論調査

NHKが6月初めにおこなった世論調査によると、社会保障の財源を確保するために、来年度の税制改正で、消費税を引き上げるかどうか、賛否を聞いたところ、「賛成」が22%に対して、「反対」が51%と「賛成」を大きく上まわりました。

共同通信の調査では

70%が反対

共同通信が3月に行った世論調査では、財政再建や社会保障

減税や年金や社会保障料の企業負担を減らす財源にしたいのです(「しんぶん赤旗」6月19日)。



真上)。投票に参加した167人のなかで賛成はわずか8人で、反対は159人、投票者の95・2%が反対でした。

この日は、署名者も多く、対話弾丸、パンフも売れました(写真)。

資料集「福祉・年金と消費税」が好評です

東京の会では、この1年間に公表された財界とマスコミの年金と消費税に関する提言などを資料集として1冊にまとめました。A4 102頁、グラフや写真はカラーです。すでに労働組合や各界連に参加

している団体などから約40冊の注文が寄せられています。必要な事項が検索できるようCD-ROM版(PDF)とセットです。ご希望の方には実費2,000円(セット価)でお分けします。

重ねて夏季募金へのご協力のお願い

消費税の増税を許すかどうか、重要な局面を迎えました。東京の会では、全国の会が作成したパンフレットとブックレットの普及を中心に、草の根から増税反対の世論と運動をひろげるために全力をつくす決意です。

活動の強化のためには、どうしても一定の経費が欠かせません。会費のない会として、会員みなさまの募金と宣伝グッズの普及が唯一の財源です。振込み用紙を同封させていただきましたので、よろしくご協力ください。なお、すでにご協力くださった方には、同封しておりません。

福田発言を受け、「増税許すな」の宣伝各地で

連続20回目の宣伝

【杉並】杉並の会は、毎月24日の総会の宣伝・署名活動を区内一田でつづけ、この6月は20回目の記念すべき日となりました。

今月は堀の内のお祖母様「妙法寺の門前」でおこない、東京十建杉並支部、杉並民商、日本共産党の衆院8区予定候補・沢田俊彦さんをおよめ13人が参加しました。

道行く人が「福田さんってひどいわね、消費税値上げ決断のときがき

たんだよ」「頭にきちゃった」などといながら署名に応じ、1時間で65筆の署名が寄せられ、ティッシュ・チラシ500個、特製うちわ100枚を配布しました。

杉並の会・奥川禮三



【葛飾】葛飾の会は、24日にJR新小岩駅前前で定例の宣伝をおこないました。これには17人が参加、チラシ入りティッシュ1,500個を配布しました。

福田首相の発言の影響が、受けとつたティッシュからチラシを抜き出して読みながら歩いて行く人が目立ちました。

提言を発表し、国民世論を誘導しようとしているなかで、大塚タイムリーな内容です。好評差出中のパンフレットといっしょに活用してください。

出版から発行され、一般書店にも配本されています。

このパンフレットは、多種類のブックレットを出版している、かもがわ

消費税で福祉国家になれる?
消費税をなくす全国の会編

増本一彦、湯浅誠、日野秀逸、岩瀬達哉、陣峻淑子

かもがわブックレット

【東和】東和の会は、24日の午後5時から1時間、東和市内駅前

【練馬・大塚】大塚学園南口の会は、23日に東京の会の川上事務局長を講師に、学習会を開きました。

【港】港の会と港各界連は、24日に新橋駅前SL広場で定例の宣伝をおこない21人が参加しました。

【文京】文京の会は、6月8日に第14回総会を開きました。

【板橋】板橋の会・板橋連統会は、24日に志村三丁目駅前前で定例宣伝をおこないました。

「消費税が上がってもしょうがないんじゃない」という人も、消費税が福祉にはまったく使われていないことや、大企業



CHIHIRO CALENDAR
いわさきちひろカレンダー
世界中の子ども みんなに平和とあわせを

このいわさきちひろのねがいをこめて、いわさきちひろカレンダーは、手から手へ、心から心へ、日本中にひろがっています。

いわさきちひろ作品普及会

宣伝では「福田首相は、日本は有数の高齢化社会だから、消費税増税決断のときだといったが、赤字の原因はアメリカいなのバラマキ政治にある。」「空前の利益を上げている大企業に、応分の負担をさせるべきだ」と訴えました。

この訴えに108筆の署名が寄せられ、ティッシュ・チラシ300個を配布しました。